

第3回香美市立美良布保育園建設検討委員会  
会議録要旨

【開催日時】令和3年1月25日(月) 18時30分～20時10分

【開催場所】香美市役所 3階会議室

【出席者】浜田委員長、信崎副委員長、五百藏委員、井村委員、井本委員、江西委員、岡本委員、小松委員、式地委員、杉本委員、中山委員、前田委員、森田委員  
13名

【欠席者】なし

【事務局】時久教育長、秋月教育次長、公文課長、小松班長、坂本主幹（教育振興課）  
門脇技幹（生涯学習課）

【要 旨】

1 開 会

事務局より開会宣言

2 あいさつ

教育長よりあいさつ

資料内容確認

委員長

こんばんは。マスクをしておりますので、シ音が聞きづらいという事がありましたら言っていただければと思います。また、コロナ禍でありますので傍聴もいないようですが、事務局に広い部屋を取っていただいておりますけども、出来るだけ1時間を目標に頑張っていきたいと思います。議論内容によっては2時間になってしまうかもしれませんが、よろしくお願ひします。今回部屋の中でする委員会が3回目で、11月に現地視察が1回。現地を周ったり大宮小学校を授業参観みたいな形で視察をしました。保小連携の関係もあつたりしますのでその関係で小学校も見せていただきました。そういう事も踏まえて、スケジュール、建設位置の関係のパターン(A案～D案)を出していただいておりますので、そのメリット・デメリット、それから財政的な面もあると思います。また、近隣の条件・環境その他いろいろ制約があると思うので事務局から説明を受けて、それから皆さんから意見を頂きたいと思いますのでよろしくお願ひします。それでは、議事に入りたいと思います。(1)クラス編成について、事務局から説明を頂きたいと思います。

### 3 議 事

#### (1) クラス編成について

事務局から説明

委員長

ありがとうございました。建設を検討する保育園に関しては7室の園児室を構えるという事で、これに関してご質問ご意見がある方よろしくお願いします。

委員

たぶん一度質問をした事があると思いますが、現在年齢別に何人いるのか実績を教えてくださいいただけますか。

委員

0歳が6名、1歳児が29名、2歳児が11名、3歳児が16名、4歳児が27名、5歳児が18名で、計107名です。

委員

0歳児が少ないですが、ご家庭でみるとかどこかに預けるとかしているんですか。

委員

4月に2名でスタートして現在6名になっています。保育士を2名しかいただけないので、これ以上入れるとなるともう一人保育士がいないと入れないという状況です。園の広さでいくと9名までは入れます。

委員

年齢によってかなりバラつきがあるという事ですね。今の様な状況ですと出産を控える人たちが出てくると数年後に影響が出てくる可能性がありますね。

委員長

他にありませんでしょうか。第1回目の時に今の美良布保育園の定員が145名で、新しく建設する保育園の定員が130名。現在が107名という事ですね。130名の建物という方針があったと思います。他に無いようであれば、この方向でいろいろ検討していきたいと思います。当然建物の中には今ない会議室とかが入ってくる可能性がありますと思いますが、園児の部屋が7部屋という事で理解していただければと思います。それでは(2)建設位置の比較案について事務局の方からお願いします。

#### (2) 建設位置の比較案について

事務局から説明

委員長

ありがとうございました。A案～C案までは当初からお示しをしていたと思います。D案に関しては、面積的には一部2階建てになるかもしれませんが、出来るだけ1階で収めたいなど、いう所でこのD案が出来たという事がありますので。質問を受けたい所ですけど、まずその考え方という事で資料3の新美良布保育園の建設にあたって保育士としての願いを岡本委員、説明をして頂ければと思います。

(岡本委員から資料3を説明)

委員長

ありがとうございました。資料2-1・資料2-2・資料3について、何かご意見があればありがたいです。D案は先ほど言ったように保育園側の意見を少し取り入れて、A案B案を改定した形になっています。その分少し予算的には高くなっている部分もありますけども、出来るだけ1階建てで出来るよう模索した形と理解していただければと思います。何かご質問ご意見あれば。井本委員、保護者代表として何かありますか。

委員

平屋の方が安心できるかなと思います。自分が先生の立場やっても、何かある度に2階へ行ったり来たりしないといけないのはしんどいと思うので、広い所に建てるのがいいと思うのと、B案というのは自分が周辺の住民だったら絶対いやと思う。なので賛成はようせんかなという感じです。以上です。

委員長

今実際に保育園へ子どもさんを送り迎えされてるとは思いますけども、もしかしたら仮園舎が小学校付近にという事になるかもしれませんがどう思いますか。

委員

他の所に仮園舎を建てて不便になったとしても仕方ないかなと思うので、そんなに抵抗はないです。

委員長

ありがとうございます。

委員

1階とか2階の話は置いておいてですね、仮に1階だったとしても死角という点では本当に見続ける事がどこまで可能なのかという疑問があります。最近物忘れが多いので私の部屋の中に自分自身を監視するカメラを設置しました。非常に書類が多くて、その書類をどこに置いたかわからなくなる。或いは突然電話がかかってきた時にボイスレコーダーをつけるよりそのまま映像を残す方がいいと、部屋に2か所カメ

ラを設置してあるんですね。おそらく、平屋であっても目の届かない所が絶対出てくる。カメラの設置等によって死角を限りなく無くす事が出来る工夫があると思うので、1階とか2階とか問わずにそういう機器の利用というのはすべきだろうと。また光ケーブルもありますし、機器も非常に良くなっているので可能かなと思います。いくら1階建てでもずっと庭を見続けることは不可能なので、たくさんのカメラを設置して誰かの目に留まるという様なそういう発想の方が現実的かなと思います。そういう意味では1階建てだから良いという話ではなく、たくさんの人の目に触れる環境を作るという思考経路の方が実際のだと思います。

#### 委員長

ありがとうございます。カメラに関しては防犯用含めていろんな所に設置されている。建設の際の仕様書に使えると思うし、杉本委員の考え方もその中に取り入れるべきだと思います。他に何かありませんか。

#### 委員

B案とC案の中で、この赤い点線の市道の新設ですが今現在阿吽の呼吸で一方通行にしているという事を前回の会の時に聞きましたけど、以前からそういう状態ですか。

#### 事務局

阿吽の呼吸という訳ではなく、朝と夕方の送り迎えの時には車が混雑するのでこういう通行にしてくださいという事を保護者の方をお願いをしている所です。

#### 委員

今度新しくここに建てたとして、地域の人にも一方通行で通ってもらう体制にしたら子どもさんの交通安全の面とか、何かあってからでは遅いのでその予防というのは我々大人が防げることは防いでいかなければならない。またその周辺の側溝に蓋をするとかそういった安全面の方も重点的に考えていただきたいと思います。以上です。

#### 委員

先ほどの側溝の話のB案とD案の側溝ですが、この市道の方は移転できるんですけど、水路はどのような形になりますか。

#### 事務局

市道に合わせて水路も、という風に考えています。

#### 委員長

小松委員からありましたけど、D案の場合は面積が千なんぼ広がる状態になります。その場合に、個人的な意見ですけど保育園の用地となっている場所、市道になっている場所に関してはもう少し園の方を狭くしても道や歩道の環境整備をした方が地域

の方にとってもよろしいんじゃないかと。また、安全面でも道の広がりがありますのでそういう事も考えて欲しいなと思います。建設する際にその事も踏まえた形にしていただければ。例えばNTTとかいろんな所に働きかけんといかんですけど、個人の家の分はなかなか言えませんので、そういう事も考えていただけたらありがたいと思います。D案の事ばかり言ってますけど、C案・D案それぞれ1階建ての場合もありますので、D案になった場合はそういった事も考えて欲しいと。他にございませんか。

#### 委員

子育てセンターびらふの式地です。前回の11月の現地視察に行けてなかったんですが、子育て支援センターで0歳児1歳児と遊びながら親子で保育園の子どもたちが遊んでいるのを見られるので楽しいかなと思ってたんですけど、この案の中では子育てセンターは今のまま。施設に不満は無いし使いやすいですが、私は1階建て前提で委員会に参加してきました。子どもさんの様相とか育ちの部分を考えても、香北町は自然がいっぱいなので、自然の中にすぐに足が踏み出せるというか素足のまま運動場に出られるというのを含めて、園児の居室は1階にするという話をさせていただきましたけど、2階建てになると園児が心配になるというのはあります。土佐山田町のあけぼの保育園・なかよし保育園は新しい広い土地に園舎が建ったのに、香北では新しい所に建設という事が叶わないというのが、何か理由があるのかな？お金の事だけなのかな？と。土地の事もあるかもしれませんが皆が納得いく理由を出してもらえたらいいかなと思います。子育て支援センターは今の場所に残りそうな気がするんですけど、何十年も使っていく大事な保育園・子どもの大事な居場所になるわけですので丁寧にいっぱい話ができるといいなと思います。よろしくお願いします。

#### 委員長

A案B案は別にして、今の話はC案とD案の比較という形でよろしいでしょうかね。美良布保育園から大宮小学校に皆さん進学されると思うので、仮園舎は大宮小学校の側に建てられれば一番いいと。4反以上の大きさの土地が必要になってくるが、国道から北側は開発が進んで、南側は山の急傾斜があって防災上適地かどうか。山田地区に比べると美良布地区は条件的な制約を受けている事は事実です。一定の面積以上のものを確保するとなるとなかなか。それと、南の道が非常に狭い。この前、信崎委員から小学校の所の県道の拡幅という話もあったんですけども、いろんな制約を受けます。その上でまた財政的な部分を厳しく言われています。本来なら更地でいろんな事ができれば一番物事が簡単にはなるが、制約条件が大きくなるという事もあると、私個人は感じました。この事について何かご意見あればお願いします。結果的に新しい所に新しい物を建てる。今ある中心街の真ん中に面積を広くして園庭も広くして制約条件をできるだけ少なくして建てる。なかよし保育園・あけぼの保育園は土地の区画がちょうどになるような形になってます、向きも。その事も条件として南向き東向きに園庭を向けたいという思いがあると思います。子育てセンターの方は北向きにはなってますけど、今の美良布保育園は南向きの東向きでいろんな条件があって今の位置に建てられたと思います。いろんな制約があって充分な回答にな

ってないと思いますので、この辺についても議論をいただければありがたいなと思います。

委員

香北の事ですけど、最近町中ではソーラーが進んでまして小学校や中学校の近くと言われてましたが、小学校の近くには上に高圧線が通ってます。高圧線をいやがる保護者さんもいるんじゃないかなと思います。条件と合う土地が中学校の付近にもありませんし、そうなれば小学校中学校と離れた所に建つという形になりかねません。それで良ければ探せばあるんじゃないかなと思いますが、なかなか厳しいと思います。

委員長

他にありますか。

委員

参考になるかわかりませんが、家を建てようかとなった時にまずは土地を探す所から始める方もおりますし、今の土地に建て替えようとする方もおります。なかなか土地を探すのが難しく何年も探してらっしゃる方もおります。それで結局は追加があるけど建て替えにしましよとなる方も多いです。新しい場所に行くと新しい出来事や思いがけない事があったりする事があるんですよ。それでやっぱり住み慣れた所に建て替えるとなると、どこから光が当たるとかどこから風が吹くとか近隣の方をよく知っているとかが利便性など非常に安心感があり近所の人との関わりもあるので、建て替えは一つの建築をする事においても割とスムーズに進みやすいという事はあります。新しい所へいくと子どもさんにも危険性がない・広くなる・平屋になるという夢も見られると思います。11月の現地視察に私も参加させてもらったんですが、非常に道が狭いので車で通る方が多いと駐車場に行きやすい所が非常に大事になってくると思います。平屋がご希望だとよくわかるので、4つの案を見せてもらって、D案には平屋の部分に子どもたちがいる事ができる可能性があり、住み慣れた所で暮らしていくというメリット。それから防災ですよ。避難所が近くにあるという安心感があるんじゃないかなと思いました。たくさん大人がいる所の方が子どもたちに手がかけられるんじゃないかと。何かあった時に香北支所や町の人達に助けてもらえるというメリットがあるんじゃないかなと。広い所に立て替えるというのは夢があっていい様には思うんですけど、馴染んでいる所に建て替えるというメリットもあるんじゃないかなと思います。

委員長

ありがとうございました。

委員

今の話の流れとは違うかもしれませんが、私は物部町庄谷相の出身です。最初に根須で育ち、次に府内。何を申し上げたいかと言いますと、いずれも学校がどんどん無く

なっていった所で、学校が無くなると街並みが崩れます。山田と何が違うのかという  
と人口が非常に少ない。山田と香北を比べると非常に高齢者が多くて人との接触が  
元々頻繁にあるわけではない。人波があるその場所を通過して伝統的なその場所に遊  
びに行くなど、この町で子育てしてもらいたいんです。町の為に活躍してもらいたい。  
教育というのは人の接点というのが絶対必要で、どんな人たちがどういう所でどう  
いう生活をしているのかというのを見続けるというのも、十分な教育上重きをなし  
ている事だろうと思います。だから物理的に建物としていいよという話だけではな  
い。人との接点がどういう風にあるのか、その町が持っている文化的施設との関係が  
どうあるのか。やがて大きくなって、この町に帰ってきて住もうってなった時に何を  
思い出すのか。周りに何も建物がない田園の中の建物を思い出すのか、伝統的な建物  
とかおじいちゃんおばあちゃんがこういう所でこういう生活をしていたという事を  
思い出すのかという、私は後者だと思うんです。それが土佐山田町と香北町の違い。  
私は合併の時に署名活動を香北でやった人間です。その時にある議員さんが私の仕  
事場へ来て「香北で住民の署名活動をしてくれないか」と訴えかけられました。私は  
その議員さんに「それは話の筋が違うのではないか。もし合併すると、香北町や物部  
町の事業費が集中的に土佐山田町に投下される。それまで土佐山田町だけでは出来  
なかった市庁舎や公共施設がどんどん出てくる。外観上は非常に発展しているよう  
に見える。でも、その事によって香北町や物部町というのは子どもたちがいなくなっ  
て疲弊が進んでいくという事に対して本当は土佐山田町の人が一番心を痛めなけれ  
ばいけないんじゃないですか。そうだとすると土佐山田町民に合併の意味をきちん  
と理解をさせる事が前提になるんだけど、あなた達はそれをやらないで、署名活動を  
香北町民にやりなさいというのはおかしくありませんか」とかなり言いました。しか  
し、結局は土佐山田町の人に説明をせず合併が行われたわけですね。現に約10年  
の間、事業費の大半は土佐山田町に投下された。その事によって一見すると土佐山田  
町あるいは香美市そのものは発展しているように見えるんだけど、実際は急激な  
人口減少が起きているわけです。香北町や物部町も含めた所に人が住んでもらわな  
ければいけない。そうした視点をもう一つ柱として持つべきだと。やはり大きくなっ  
ても帰ってきたい町というものを目指さなければいけない。そういう文化的視点そ  
こに住んでいる住民の生活そのものに密着した教育というのはそういうものだろう  
と思います。物理的な建物だけを見て、そしてこの方がいいよという話ではなくて、  
何かを取れば何かを実現できないという事があるんだけど。まとめますと、私は  
子どもたちにはやはりこの町に住みたい子育てしたいというような気持ちになる保  
育園づくりを考慮に入れるべきだと思います。以上です。

#### 委員長

ありがとうございました。建物のハードな面ではなくソフトな面、精神的な面も含め  
て保育園が一つの町の核心部分であってほしいという気持ちの表れやないかと  
思います。他にないですか。中山委員何かないですか。この前視察した時の事や園長  
先生の話、専門家の意見もありました。その辺も踏まえて意見があればお願いします。

## 委員

ありがとうございます、中山です。皆さんが言われていたように土地とお金とその辺りが大きな所なので願っても叶わない部分もあるなど思いながら聞いておりました。1階建てがいいというお話もありましたが、私も県内のたくさんの施設を回って2階建ての園舎も支援させていただいたり保育の在り様も見せてもらった経験もあります。確かに、1階建てが園庭に向けての良さというのはおっしゃる通りだろうなど。2階建てもマイナスばかりではないと感じているところでお話を聞きながら悩ましいなと思っておりました。例えば、フラットばかり考えていると、今バリアフリーとかいろんな意味で段差のない快適なという事が言われてますけど、乳幼児の子どもたちにとっては日常的にフラットでないからこそ身につけていく力だったり育っていくものもあります。例えば、2階建て園舎で2階に乳児がいる部屋があるという施設は園庭までは上がったり降ったりで、先生が説明されたような事があったんですけど、子どもたちが階段を上がったり降ったりというような所が一つの冒険だったり足や手に力がついたりいろんな危険を察知して自分で身を守っていく術が育っていったりというようなプラス面もそこにはあったので、マイナスばかりではないという所も少しおいていただきながら、いい選択ができるといいのかなと思って聞いておりました。意見というよりは感想という所ですが。以上です。

## 委員長

ありがとうございます。あとは保小連携の関係も場所によってあると思います。実際、適地と思っていた小学校の側の場所はソーラーがありました。園児がそのまま学校へ入学するなら、小学校の先生と保育園の先生が近いほうがいいかなと思っていましたけど、ソーラーが建ってしまったりと。小学校との距離とかもあると思いますので、その辺も踏まえてどうですか、校長先生。

## 委員

小学校からできるだけ距離が近くて子どもたちが交流できる機会がある事がいいのかなと。ただ条件面でいくとどうしようもないので、可能な範囲で考えていくしかないと思っておられます。小学校の校舎をこの前見ていただきましたが、すごく新しくて廊下も広くて明るくていい環境で学ばせていただいています。ただ、バカロレアも含めてやっていく中で、保育園でいう【遊び】・学校でいう【学び】をする時に子どもたちがいろんな場所に自由に行ける、そういうアクセスが可能な環境がすごく大事だという事を思っています。教室でいうと、廊下と教室の間がないとか図書室にいつでも行けるとかパソコンがすぐ使えるなどの環境を整えてあげるという事が大事なのかなという風に考えている所です。先ほど言われたすぐに外に出られるというのもすごくいい環境だなと。小学校に入ると玄関を通過して教室に入るという事になっています。1・2年生も玄関に行ってから外に出ると。この時間をもったいないとか、すぐに学びたいときに教室の中だけじゃなく外で学べるとか。そういう自由度を子どもが選択できるような環境になればいいのかなと考えておられます。それと現実とは違って来るが、そういう思いもあります。以上です。



#### 委員長

ありがとうございました。できるだけ子どもが成長しやすい環境を作っていくのが大人の役目ですし、ハード面においてもソフト面においてもそういう事を考えていくのも大人の役目であると思います。そういう環境があれば自然に育つ可能性が高くなると思いますので、今度建てる方にそういういろんな意見を入れていくような形をできるだけしたいと。実際議論をしながらいい物を創り上げたいと思っています。

#### 委員

すみません。あまり発言をせずにはずっといましたけど、私は香北で生まれ育って現在も住んでいますが、かつて美良布小学校と言っていた小学校が合併移動して現大宮小学校が建ち、小学校が建っていた所に支所が建ち、今の保育所が建っている所が中学校でした。なので、小中が隣にあって保育所が離れて大川上美良布神社の北側に私立の保育所があって、当時は1年保育だったのでそこへ自宅から歩いて通うという日々の中で、多様な経験をしながらいっぱい叱られたり蜂に刺されて痛い目にあったり川に飛び込んでしまったり、様々な事を冒険しながらいける環境の中で、いじめっ子にいじめられたりお兄ちゃんに通せんぼされたりして揉まれて遅く育ってきたかなと思っている所です。この前上に上がって見てみたんですけど、今の香北の中にはそういう環境が確保できにくいと思います。じゃあどうすればいいかな？という事になると、今、中山委員もお話されたと思うんですが、仮に2階が一部できたとしてもこれからの仕様の中に、子どもが冒険できるようなスロープがあるとか縄梯子で登っていくような施設があるとか、そういう夢のあるような環境の中で自然を取り込んだような一体的な考え方を持ってくることによって逆にクリアーできる問題もあるのかなという期待もしていきたいと思っています。というのも森田委員と私と教育長さんとIBのオーストラリアの幼稚園を視察させていただきました。非常に夢のある施設で、図書室も曲線がたくさんあったりフラットだけじゃなくデコボコの所があったり、自然環境に近いような環境を取り込んで子どもがそういう体験の中でザラザラスベスベ環境もあり感覚を鍛えていけるようなうまい建て方がされてると思います。最近そういった保育園や幼稚園がたくさん建つようになってきていると思います。もう一つは今あげばの保育園もなかよし保育園もそうですがお部屋が四角四面なんですね。なので、人間の感覚として四角の中でのいる事ってしんどいというお子さんもたくさんいる様で、一部円形の所があったり緩やかなカーブの所があったりで固いイメージの保育園舎じゃなくて、そういった子どもにとっても優しく風景にも馴染み、地域の方にも素敵だなと思ってもらえるような園が建つといいのかなと期待をしている所です。なので、この案でいくとそれが実現しそうなのがD案かなと思ながら見させていただいた事でした。以上です。

#### 委員長

ありがとうございました。時間も1時間言いながら経ってしまいましたが、井村委員と五百蔵委員何かあれば。

#### 委員

すみません。長らく黙ったままで皆さんのいろいろなご意見を拝聴しておりました。話を聞いて、広いスペースの平屋で建物が建つのは一つの理想の形なのかなと思いました。前回香北の町中を見せていただくにあたって、もっと場所があるのかなと思ってたんですけど、意外に無いなど。土地に関しても今あるものしかないので、建物は専門家の方もいらっしゃるのでもろんな知恵を使える部分は出てくるんじゃないかなと思っています。一つ思ったのは平屋というか園児のみんながお互いに存在を感じられるような空間っていうんですか、僕たちが小さい頃年上のお兄ちゃんに連れて行かれて川の遊び方を習ったり海で魚の釣り方を習ったりという事が多かったんですけど、今は学校や保育園でそういう関係性を作りづらくなっている所もあるので、少なくとも保育園の中では年中さんは年長さんをみる、年少さんは年中さんをみるという事はその子たちが成長する一つのきっかけなのかなと思うので、そういった平屋か一部2階になるのかという事もあるんですけど、子供たちの交流はなんとか作って欲しいなというのと現在の場所で建てる時に、子育てセンターの方は手つかずという選択肢しかないのかなという所です。今現在子育てセンターびらふの方に0歳児と1歳児のお部屋があると思うんですけど、新園舎の方に0・1歳児は移れないのかなと。ここまで含めて考えられるのであればもう少しいろいろな選択肢が出せるんじゃないのかなと思いました。感想みたいになりました、すみません。

#### 委員長

ありがとうございました。はい、五百蔵委員。

#### 委員

私も長らく黙っておまして申し訳ございません。私は小学校のコミュニティスクールの代表をしております。美良布保育園には孫が通っております。子育てをしてきた経験の中でまず先生の言う事が一番ニーズに合った事をおっしゃっているだろうと聞いておりました。2階に子どもが行ったら怖いので、誰かが絶対にみてないといけないというのもあってなるべく先生方の希望に沿った園舎を建ててもらったら保護者のOBとしてもいいかなという風に思っていました。お話を聞いてる中で、2階建てにしても設計の方にですねいろんな新しい知恵を出していただいて。2階いうたら階段があつてかくっと踊り場があるイメージなんですけど、そうじゃなくてテレビでもリフォームしてるのを見たら穴が開いてる所にロープで梯子みたいな物があつて遊んでても怪我をしないようなものがあるという環境の建て方もあるのかということ、皆さんの話を聞きながら感じてました。今度どんな保育園が建つんだろう楽しみだなと感じながら聞いておりました。以上です。

#### 委員長

ありがとうございました。皆さんからご意見を頂きました。ここに資料2の新美良布保育園建設スケジュール(第1回建設検討委員会の時の資料)がありますけども、現

在令和3年1月で検討の部分をやっております。できるだけ早く出来上がる事にこした事はないわけです。A案からD案まで出ておまして、これ以上の案はなかなか見つからない。建物の仕様とか、どういう建物を建てるのかという事はあとの問題で、結果的に皆さんの考え方を入れた仕様書を作った時に、企業から出てくる設計のプロポーザルの中に入ってきてその仕様に関して合致しているか、これでいいのかというのが出てきます。皆さんの考え方の中に進んだ考え方もありました。また杉本委員の言うような形をどうやって形にしていくかという部分の難しい問題も含んでいます。精神的な部分と場所の問題も関わってくると思います。D案にしても借地出来なければ仮園舎が建てられない。C案にしても用地を買う事ができなければ、結果的にいろんな夢を語ってもなかなか建てられないという事になります。今のこの部分に時間がかかるのではないかと。早めにA案からD案の中で決めていきたいなと思いますので、今日はこの意見をいただいたという事で、次回にはA B C D案の中で位置は当面こういう方向性でいくというのを決めていきたいなと思いますので、よろしくをお願いします。それでよろしいですかね。これ以上の案はなかなか考えられない気がしますので、その辺はどうですか。D案はひょっとしたら支所の方にご迷惑がかかる可能性があるのでは。支所長何かありますか。

#### 委員

支所としてもですね、確かに土地の件については考えなければならぬかなと思うんですが、D案の方は自分も好ましいと思います。仮園舎を建てる場合にどこにするか公的な場所としては大川上美良布神社の美良布多目的運動公園、そして自分がすごく勧めたいのが下野尻の運動場。ちょっと遠いですが、かなり広い広場がある土地になってます。そこだったら仮園舎も建って運動もできる。駐車場の場所はどうかかわりませんが、駐車場も手前に置けば、園庭と園舎ならなんとかなる。周りで田んぼを借りて1、2年で返却するとなるとそれはどうなのかなと。なかなか厳しいかなと思っています。以上です。

#### 委員

さっき井村さんが言われた今の子育て支援センターと0歳1歳がいる南棟ですが、あれを壊して更地にするという事もあるんでしょうか。置いたままということですか。

#### 事務局

子育て支援センターにつきましては、国の補助をもらって建てているという所で一定の期間は壊すという選択肢はあまり考えておりません。他の用途で公的な事に使うという事であれば国へ補助の返却をするとか考えなくてもいいと思うんですけども、壊すとなったらどれくらい国へ返却しないといけないとか、そういう所も考えていかなければいけないと思いますので、財政的な事も考えて今の所は壊すという選択肢は考えておりません。

委員

リフォームは？

委員長

小松委員からありましたが、子育てセンターのリフォームを考えるとところもありじゃないかなと思います。財政から厳しく言われている事もあると思います。今後も議論をしていきたいと思いますのでよろしくお願いします。どこに建てるかという事を皆さんに考えてきていただいて、次回また意見をいただいた上で建設位置については決定していきたいと思います。あとは(3)その他についてですね。

(3)その他

- ・市外施設視察(2月予定)の中止について  
事務局から説明
- ・資料の回収について  
事務局から説明

4 次回開催日について

事務局

次回の委員会は令和3年2月24日(水)18時30分からを予定しております。